

本書（第 1 刷）の掲載内容に下記の誤りがございました。読者の皆様、および関係者の方々にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

## 第 1 日

### P15－図 1-4 中央直線上（2011/01/07 更新）

誤）データ配信の「要求」

正）データ配信の「**依頼**」

### P23－欄外注†21

誤）「(新)」のよ頭に「#」

正）「(新)」のよ**うに**先頭に「#」

## 第 3 日

### P60－リスト 3-5 中段 shell 作成

[user1@h2g dir2]\$ cat>shell1 ←ファイル shell1（「エル・エル・数字の 1」）を作成する

誤）#!/bin/csh ←shell1 の 1 行目入力（†34）

正）#!/bin/**bash** ←shell1 の 1 行目入力（†34）

### P61－リスト 3-5 上段 shell 内容確認

[user1@h2g dir2]\$ more shell1 ←shell1 の内容を確認する

誤）#!/bin/csh

正）#!/bin/**bash**

### P65－リスト 3-8⑥diff 内容（2011/05/11 追加）

誤）1,7c1,7 ←file1 の 1 から 7 行目までと file2.txt の 1 から 7 行目までが異なる、の意

正）1,**3**c1,**3** ←file1 の 1 から **3** 行目までと file2.txt の 1 から **3** 行目までが異なる、の意

## 第 4 日

### P73－表 4-2 ftp のコマンド一覧 o(pen)の例（2011/05/30 更新）

誤）ftp h2g.example.com

正）**o** h2g.example.com

## 第 6 日

### P100－リスト 6-3 最後 (ls -al) の表示

誤）-rw-r--r-- 1 root root 65799 6 月 6 16:34 eval-general.12.tar.gz

正）-rw-r--r-- 1 root root 65799 6 月 6 16:34 eval-general.12**w**.tar.gz

### P101－1 行目

誤）mount してから利用し、最後に unmount します。

正) mount してから利用し、最後に **umount** します。

P105－⑤の下 IP アドレスの注

誤) ↑ IP ア/ブロードキャスト/マスク

正) ↑ IP **アドレス**/ブロードキャスト/マスク

**第 7 日**

P118－2.2.1 節番号

誤) 2. 2. 1 h2n のパッケージの準備....

正) 2. **3**. 1 h2n のパッケージの準備....

P118－リスト 7-3②

誤) Domain=[EXAMPLE.COM] .....

正) Domain=**[I6290NJ]** .....

P123/リスト 7-6 下から 8 行目 (2011/01/07 追加)

誤) [root@h2g master]#

正) [root@h2g **named**]# **cd /var/named/chroot/var/named/master**

P127 リスト 7-7①③⑧ (2011/01/07 追加)

誤) [root@h2g named]#

正) [root@h2g **master**]#

P129/リスト 7-9 先頭に追加 (2011/01/07 追加)

正) **[root@h2g master]# cd /var/named/chroot/var/named/**

P129/リスト 7-9 上から 12 行目および最終行、および、P130 上から 5 行目 (2011/01/07 追加)

誤) [root@h2g master]#

正) [root@h2g **named**]#

P135－備考 6 行目

誤) 「210. 158. 15 7. 156. in-addr. arpa」

正) 「210. 158. **157**. 156. in-addr. arpa」

P135－備考最終行

誤) バ (ns. example. co. kp) に....

正) バ (ns. example. co. **j**p) に....

**第 8 日**

P141－「1 メールサーバ」2 行目

誤) sendmail.cf の作成には WIDE プロジェクトの.....

正) sendmail.cf の作成には WIDE プロジェクト (**†1a**) の.....

P141－「1 メールサーバ」欄外追加

**†1a**

**WIDE プロジェクト : <http://www.wide.ad.jp/>**

#### P144－1.3.1 第 1 行目追加

誤) Windows の共有ディレクトリに CF パッケージをダウンロードしてきてから、

正) Windows の共有ディレクトリに CF パッケージ (**†3a**) をダウンロードしてきてから、

#### P144－1.3.1 欄外追加

**†3a**

**WIDE/CF パッケージ : ftp://ftp.riken.go.jp/pub/net/mail/wide-CF/**

#### P144－リスト 8-1③

誤) Domain=[EXAMPLE.COM] .....

正) Domain=**[I6290NJ]** .....

#### P145－リスト 1 行目

誤) get CF-3.7Wpl2.tar.gz ←④WIDE-CF パッケージを get

正) get CF-3.7Wpl2.tar.gz ←④WIDE-CF パッケージを get (**CF-3.7Wpl (エル) 2.tar.gz を get**)

#### P150－リスト 8-6②

誤) tail /var/log/messages ←②システムの起動ログの確認

正) tail /var/log/**maillog** ←②**メール**の起動ログの確認

#### P151－リスト 8-8spam 発信者のアドレス

誤) spammer@example1.oom # for test ←spam 発信者の登録.....

正) spammer@example1.**com** # for test ←spam 発信者の登録.....

#### P180－備考

誤) ここで、インターネット未接続環境の元で.....

正) ここで、インターネット未接続環境の**下**で.....

### **第 10 日**

#### P190－表 10-1③

誤) hosts allow = 127.192.168.0.

正) hosts allow = **127. 192.**168.0.

#### P201－「2.2.1 vsftpd の設定—手順 1」 6 行目

誤) 転送許可設定と起動モードの設定の 2 カ所です。

正) **転送許可と起動モード、そしてローカル日時使用の設定の 3 カ所**です。

### **第 13 日**

#### P242－「リスト 13-10」 中段～コマンド説明追加

誤) [root@h2g shtml]# ^error^ssl\_error^

正) [root@h2g shtml]# ^error^ssl\_error^ (**前のコマンドの「error」を「ssl\_error」で置き換えて実行**)

## 第16日

### P280－目標ポイント3番目

誤) WinSCP のインストール手順と日本語モジュールの組み込み手順。

正) **WinSCP のインストール手順**。

## 第18日

### P297－5行目

誤) BSD 系 UNIX (FreeBSD/OpenBSD/NetBSD、そして

正) BSD 系 UNIX (**FreeBSD**/OpenBSD/NetBSD、そして

### P301－1.4.1 欄外注†12

誤) FIPS－Federal Encryption Processing Standard、米国連邦暗号化処理標準。米国政府の製品調達基準。

正) FIPS－Federal **Information** Processing Standard、米国連邦**情報**処理標準。米国政府の製品調達基準。

### P301－1.4.1【注意】2番目

誤)・非FIPSモードの場合

正)・非FIPSモードの場合、**NSS データベース名省略可**

### P315－リスト18-10

②

誤) h2g から ESP カプセルをはずして

正) h2g から **の** ESP カプセルをはずして

③

誤) c2g から ESP (ICMP-echo-reply) が c2g へ

正) c2g から ESP (ICMP-echo-reply) が **h2g** へ

### P317－欄外注†15

誤) Linux Openswan U2.6.21/K2.6.18-194.8.1.el5xen (netkey)

正) Linux Openswan U2.6.21/K2.6.18-194.**el5** (netkey)

### P317－リスト18-13 最終コマンド

誤) [root@h2g ~]# vi !!:\$ ←確認

正) [root@h2g ~]# **more** !!:\$ ←確認

### P318－「1.4.8①CA 証明書の作成」書式

誤) certutil ..... -w 12 **-d . -t "C,C,C"** -x -d /etc/ipsec.d

正) certutil ..... -w 12 **-t "C,C,C"** -x -d /etc/ipsec.d

## 第20日

### P363－3行目 (2010/03/10 更新)

誤) chown mysql.mysql /var/lib/mysql/mysql ←②' mysql ディレクトリ所有者/グループ設定

正) **[root@h2g ~]**# chown mysql.mysql /var/lib/mysql/mysql ←②' mysql ディレクトリ所有者/グループ設定

p363-4 行目 (2011/03/10 更新)

誤) **[root@h2g ~]**# safe mysqld -u mysql & ←③mysqld のバックグラウンド起動

正) **[root@h2g ~]**# **mysqld\_safe** -u mysql & ←③mysqld のバックグラウンド起動

## 第 21 日

P373-1 行目

誤) ⑭は、本書テストケース.....

正) ⑭は、本書 **IPsec** テストケース.....

P384-リスト 21-5⑦

誤) 5a6, 23 ←この部分のみ rndc 関係の追加←⑦rndc 鍵エントリ

正) 5a6, 23 ←**次の頁の controls と include** のみ rndc 関係の追加←⑦rndc 鍵エントリ

P387-備考～説明文最終行

誤) 同じ rndc.conf と rndc.key を使用して、.....

正) **相手システムでは**同じ rndc.conf と rndc.key を使用して、.....

## 第 22 日

P392-「1.1.1」1 行目

誤) sendmail の SMTP-AUTH 機能は、.....

正) **sendmail** の SMTP-AUTH 機能は、.....

P397-「1.2」5 行目削除 (サービス終了のため)

・ **DSBL** : <http://dsbl.org/main>

P401-備考「ClamAV の導入と設定」中段「/sendmail.mc の変更 : 2 行追加)」

誤 = 1 行)

```
INPUT_MAIL_FILTER(`clmilter', `S=unix:/var/clamav/clmilter.socket,F=,T=S:4m;R:4m')dnI
```

```
define(`confINPUT_MAIL_FILTERS', `clmilter')
```

正 = 2 行)

```
INPUT_MAIL_FILTER(`clmilter', `S=unix:/var/clamav/clmilter.socket,F=,T=S:4m;R:4m')dnI (改行)
```

```
define(`confINPUT_MAIL_FILTERS', `clmilter')
```

## 第 25 日

P428-リストの 5 ~ 6 行

誤 = 2 行) -A POSTROUTING -s 192.168.122.0/255.255.255.0 -d !

192.168.122.0/255.255.255.0 -j MASQUERADE

正 = 1 行) -A POSTROUTING -s 192.168.122.0/255.255.255.0 -d ! 192.168.122.0/255.255.255.0 -j

MASQUERADE **(改行なし)**

## 第 26 日

### P455—下から 8 行目⑦

誤) ⑦: ICMP はサーバ発信の応答 (0, 3, 11) と外部ルータからの速度調整要求 (4) のみ。

正) ⑦: ICMP はサーバ発信の応答 (0, 3, 11) と外部ルータからの速度調整要求 (4) のみ。

なお、これは⑤に含まれるが念のため記述している。

### P456—⑨に追加

正) なお、この設定は④に含まれるため省略可。

### P464— (2.2 バックアップ/リストア) 最終 2 行 (2011 年 5 月 26 日追加)

誤) (dump) dump -0a -f rootDUMP / ←ルートファイルシステム"/"の dump

(restore) restore -urf rootDUMP

正) (dump) dump -0a -f /mnt/rootDUMP / ←ルートファイルシステム"/"の dump

(あらかじめ"/mnt"にマウントした USB メモリへ)

(restore) cd /; restore -urf /mnt/rootDUMP ←ルートファイルシステム"/"の restore

(あらかじめ"/mnt"にマウントした USB メモリから)

(\*) USB フラッシュメモリの mount については P100-2. 2. 4 参照。

## 第 27 日

### P473—†3 最後尾に追加 (2011 年 5 月 26 日追加)

JPDirect からのドメイン取得は、2011 年 3 月末日で終了しました。維持管理は継続されます。

JPDirect のサイトに通知があります (\*)。

(\*) 【重要】2011 年 4 月以降の JPDirect サービスについて

<http://jpdirect.jp/topics/2010/1227-2.html>

### P477—「メモ 27-1」②「・WWW サーバ」

誤) ファイル=/etc/httpd/conf/http.d/conf、.....

正) ファイル=/etc/httpd/conf/httpd.conf、.....

## 改訂新版補足情報（2011/03/10 追加）

なお、以下の補足情報もございます。合わせてご参考になさってください。

### 第7日

※最新（2011 年 1 月）の BIND の update に関連するトラブルの対処方法

- ①現象）最新の BIND の update では、もともと設定してあった所有者／グループ／permission をリセットしてしまうようです（バグ）。
- ②対策）リスト 7-6 の P123 から P124 にかけてと、P386 最初の部分、の所有者／グループ／permission に関する部分の処理を再度行ってから named を再起動して下さい。
- ③関連箇所は以下のとおりです。

#### P123 から P124 リスト 7-6 h2n による named 校正ファイル及びゾーンファイルの作成

##### 【現象】

[BIND 更新前（所有者／グループ／permission 設定済み）]

~~~~~

```
[root@h2g ~]# ls -al /var/named/chroot/etc
合計 36
drwxr-x--- 2 root named 4096  8月 19 14:05 .
drwxr-x--- 6 root named 4096  8月 19 14:10 ..
-rw-r----- 1 named named  331  8月 12 22:26 localtime
-rw-r----- 1 named named  295  8月 19 14:05 named.conf
-rw-r----- 1 named named  113  8月 12 21:43 rndc.key
```

##### [BIND 更新後]

~~~~~

```
[root@h2g ~]# ls -al /var/named/chroot/etc      ←所有者／グループ／permission をリセット
合計 36
drwxr-x--- 2 root named 4096 12月 14 03:10 .
drwxr-x--- 6 root named 4096 12月 14 03:10 ..
-rw-r--r-- 1 root root   331  8月 12 22:26 localtime
-rw-r----- 1 root named  295  8月 19 14:05 named.conf
-rw-r----- 1 root named  113  8月 12 21:43 rndc.key
[root@h2g ~]# ls -al /var/named/chroot/var/named
合計 36
```

```
drwxr-x--- 5 root  named 4096 12月 14 03:10 .
drwxr-x--- 6 root  named 4096 12月 14 03:10 ..
drwxrwx--- 2 named named 4096  8月 26  2004 data
drwxr-x--- 2 root  named 4096  1月  7 19:13 master
drwxrwx--- 2 named named 4096  7月 27  2004 slaves
```

#### 【対策】

```
[root@h2g ~]# chown named.named /var/named/chroot/etc/*
[root@h2g ~]# chmod o-rwx /var/named/chroot/etc/*
[root@h2g ~]# chown -R named.named /var/named/chroot/var/named/*
[root@h2g ~]# chmod o-rwx /var/named/chroot/var/named/*
[root@h2g ~]# chmod og-rwx /var/named/chroot/var/named/master/*
[root@h2g ~]# ls -al /var/named/chroot/var/named/master
[root@h2g ~]#
[root@h2g ~]# chown named.named /var/named/chroot/etc/rndc*
[root@h2g ~]# chmod 0600 /var/named/chroot/etc/rndc*
```

```
[root@h2g ~]# service named restart
```

```
named を停止中: [ OK ]
```

```
named を起動中: [ OK ]
```

```
[root@h2g ~]# tail /var/log/messages
```

```
Jan 11 20:06:17 h2g named[16866]: using default UDP/IPv4 port range: [1024, 65535]
```

```
Jan 11 20:06:17 h2g named[16866]: using default UDP/IPv6 port range: [1024, 65535]
```

```
Jan 11 20:06:17 h2g named[16866]: no IPv6 interfaces found
```

```
Jan 11 20:06:17 h2g named[16866]: listening on IPv4 interface lo, 127.0.0.1#53
```

```
Jan 11 20:06:17 h2g named[16866]: listening on IPv4 interface eth0, 192.168.0.17#53
```

```
Jan 11 20:06:17 h2g named[16866]: command channel listening on 127.0.0.1#953
```

```
Jan 11 20:06:17 h2g named[16866]: zone 0.0.127.in-addr.arpa/IN: loaded serial 2010081901
```

```
Jan 11 20:06:17 h2g named[16866]: zone 0.168.192.in-addr.arpa/IN: loaded serial 2010081901
```

```
Jan 11 20:06:17 h2g named[16866]: zone example.com/IN: loaded serial 2010081901
```

```
Jan 11 20:06:17 h2g named[16866]: running
```

```
[root@h2g ~]#
```

#### 第 14 日

※CentOS/VNC サーバと Windows の間でコピー&ペーストを可能にさせる方法



- ①現象) VNCserver と VNCviewer との間でコピー&ペーストができない
- ②対策) サーバ側の xstartup で設定を行う
- ③関連箇所) P262ーリスト 14-4 VNC サーバの設定⑮X 起動設定を変更

[. vnc/xstartup]

```
vncconfig -iconic &      <=ここに 10 行目の#はずしを入れる
4 unset SESSION_MANAGER
5 exec /etc/X11/xinit/xinitrc
6
7 #[ -x /etc/vnc/xstartup ] && exec /etc/vnc/xstartup
8 #[ -r $HOME/.Xresources ] && xrdp $HOME/.Xresources
9 #xsetroot -solid grey
10 #vncconfig -iconic &
11 #xterm -geometry 80x24+10+10 -ls -title "$VNCDESKTOP Desktop" &
12 #twm &
```